

## 日本語の能力判定に係る試験等一覧に掲載する情報について（案）

※「日本語の能力判定に係る試験等一覧」は、「日本語教育の参照枠」二次報告の参考資料として巻末に収録を予定

### 1. 試験の概要

- (1) 試験又は能力評価の名称
- (2) 実施機関・団体概要及び公的支援の有無
- (3) 目的
- (4) 開始年
- (5) 主な対象
- (6) 受験者数
- (7) 年間実施回数・実施時期・実施地（国内・海外）
- (8) 能力判定を行う言語活動（読む・聞く・話す〔発表・やりとり〕・書く）
- (9) テスト方式（紙媒体，PC利用：CBT／CAT）
- (10) 評価を行うレベル
- (11) 試験科目と試験時間
- (12) 解答方法・方式（多肢選択形式・記述式・口述式）
- (13) 採点方法
- (14) 結果通知方法
- (15) 受験費用

### 2. 社会で活用される試験に望まれる要素

- (1) テストスペック（試験の細目表）の有無
- (2) サンプル問題を公開の有無
- (3) 得点配分と合否の判定方法の公開の有無
- (4) 第三者評価等の試験の信頼性・妥当性を担保するための評価体制の有無
- (5) 試験開発・実施に際しIRT（項目応答理論）に基づく得点等化の有無
- (6) 結果分析へのIRT（項目応答理論）を活用の有無
- (7) 特に配慮を要する受験者への対応の有無
- (8) 個人情報保護や情報セキュリティ管理体制の有無
- (9) 「不正（なりすまし，カンニング等），証明書等偽造」・情報流出防止のための対策の有無
- (10) 緊急事態発生を想定した受験者安全確保を含む対応策の整備の有無

### 3. 「日本語教育の参照枠」（CEFR）レベル尺度との対応づけについて

- (1) 独自の Can do（言語能力記述文）の有無
- (2) 独自の Can do（言語能力記述文）の検証の有無及び方法
- (3) CEFRのレベル尺度との対応付けの実施の有無
- (4) CEFRのレベル尺度との対応付けの検証の有無
- (5) 検証結果の公表の有無